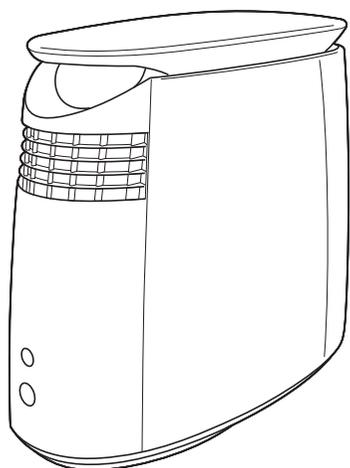


オムロン パーソナル保湿機

## HSH-101



オムロン製品をお買い上げいただき、  
ありがとうございます。

安全に正しくお使いいただくため、  
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。  
本書はいつもお手元においてご使用ください。  
本書は品質保証書を兼ねています。  
紛失しないように保管してください。

本製品は日本国内専用です。日本国外では使用できず、  
また保証規定も適用されません。

※本書に記載しているイラストはイメージ図です。

## 目次

特長	2
安全上のご注意	3
お願い	5
各部の名前と付属品	6
持ち運ぶときは	7

設置のしかた	8
準備	9
使いかた	10

お手入れ	12
消耗部品の交換	16
保管と廃棄	16
別売品について	16
定期点検のお願い	16
故障かな?と思ったら	17
仕様	19
保証規定/品質保証書	裏表紙

使うまえ

使いかた

こんなとき

# 特長

## 保湿モード

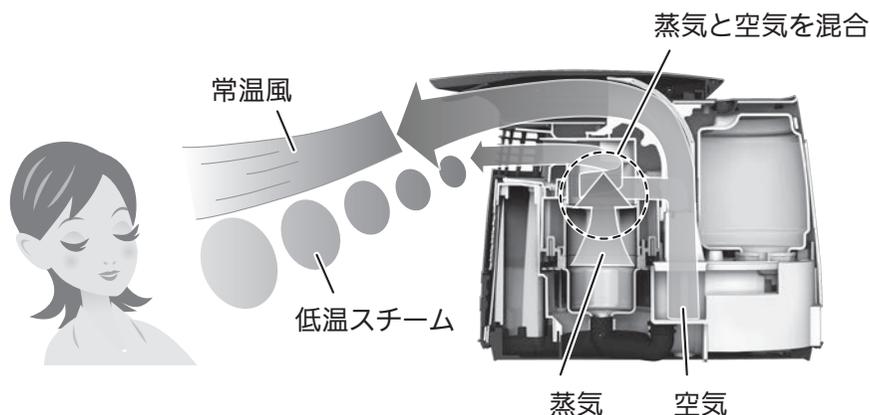
眠っている間中、あなたの「お顔」をやさしく・しっかり潤します。



- お肌の乾燥に
- のど・鼻の乾燥に

蒸気に空気を混ぜ合わせた「低温スチーム」の広がりを「常温風」で抑えながら、約50~75cm先へスポット的に届けます。

- ◆ お顔まわりを適切な湿度に保つので、お肌を潤し、のど・鼻の乾燥を抑えます。
- ◆ スチームをお顔まわりに直接届け、お部屋全体の湿度上昇を抑えるので、結露やカビの心配を軽減します。



## そよ風モード

やさしい風をお顔まわりに届けます。

- ◆ スチームの出ない送風モードです。
- ◆ 夏場など、汗ばむ時期にお使いください。やさしい風で、適度な涼しさをお届けします。

# 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

- ここに示した内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。
- 本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。

## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。

## 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害\*の発生が想定される内容を示します。

\* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

 禁止	 ぬれ手禁止	 電源プラグを抜く
 分解禁止	 水ぬれ禁止	 必ず守る
 接触禁止		

## 警告

下記の場所では使用しないでください。

■乳幼児の手の届く場所 ■不安定な場所 ■顔より高い場所

・転倒すると約 60℃のお湯がこぼれて、やけどの原因になります。



蒸気吹出口・吸気口・本体送風口に異物・指・水などを入れないでください。

・感電・やけど・けがの原因になります。



蒸気吹出口にさわったり、顔を近づけたりしないでください。

・約 45℃の蒸気が出るため、やけどの原因になります。



フード・蒸気ガイド筒（P.6）をはずしたまま使用しないでください。

・熱湯が吹き出して、やけどの原因になります。

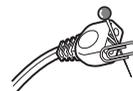
お手入れに下記の洗浄剤を使用しないでください。

■塩素系 ■酸性 ■アルカリ性 ■クエン酸（加湿器用洗浄剤・ポット洗浄剤）

・特に蒸発皿に洗浄剤が残ると、有毒ガス発生や、蒸発皿に穴があいて水漏れの原因になります。

マグネットプラグにピンやごみを付着させないでください。

・感電・ショート・発火の原因になります。



乳幼児がマグネットプラグを誤ってなめないようにしてください。

・感電・けがの原因になります。

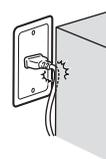
電源コードの取り扱いは以下の項目に注意してください。

■傷つけない ■加工しない ■無理に曲げたり、引っ張らない

■束ねない ■重い物を載せない ■はさみ込まない

■コードの根元を曲げたまま使用しない

・破損して、火災・感電の原因になります。



禁止

# 警告

使用中・使用直後（約 60 分）は持ち運んだり、お手入れをしたりしないでください。

・やけどの原因になります。



接触禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。また、本体に直接水を入れないでください。

・本体底面・吸気口・プラグ受け・本体送風口から水が回りこんで、火災・感電・ショートの原因になります。



水ぬれ禁止

修理・分解・改造はしないでください。

・火災・感電の原因になります。

修理は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。（☎ 裏表紙）



分解禁止

ぬれた手で電源プラグ・マグネットプラグを抜き差ししないでください。

・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

お手入れするときは、電源プラグ・マグネットプラグを抜いてください。

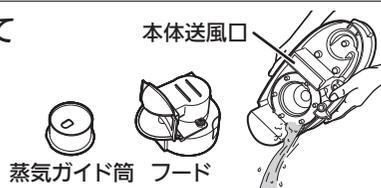
・感電の原因になります。



電源プラグを抜く

排水するときは、フード・蒸気ガイド筒をはずして排水方向に排水してください。（☎ P.12 ~ 14）

・手順と排水方向を誤ると、本体送風口から水が回りこんで、火災・感電・ショートの原因になります。

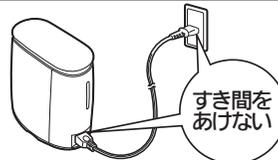


AC100V のコンセントを単独で使用してください。

・AC100V 以外、または他の器具と併用すると、火災・感電の原因になります。

マグネットプラグ・電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

・火災・感電の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



必ず守る

定期的に電源プラグ・マグネットプラグ・プラグ受けのほこりを取ってください。

・ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

故障・異常時には、直ちに使用を中止してください。

- スイッチを入れても運転しないときがある
- 水漏れする
- 本体・電源コード・プラグが異常に熱い
- 運転中異常な音や振動がする
- コゲ臭い
- 運転音が異常に大きくなる
- 取付ねじが腐食、ゆるんでいる
- 漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる
- その他の異常や故障がある

・火災・感電・けがの原因になります。

故障・異常時は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。（☎ 裏表紙）

## ⚠️ 注意

<p>本体カバーとタンクカバーを一緒に持ってはずさないでください。 ・落下して、けがの原因になります。</p>	 <p>本体カバー タンクカバー</p>	
<p>アロマオイルなどを使用しないでください。 ・劣化して、水漏れの原因になります。</p>		
<p>運転するときや持ち運ぶときは、本体を傾けないでください。 ・水がこぼれて、家財などをぬらす原因になります。</p>		
<p>暖房機・テレビなどの電化製品や、熱に弱いテーブルの上に置かないでください。 ・転倒すると感電・ショートの原因になります。また本体底面の熱によりテーブルの変形・変色の原因になります。</p>		 禁止
<p>家具・壁・カーテンなどに蒸気が直接あたるところに置かないでください。 ・しみ・変色の原因になります。</p>		
<p>落としたタンク・本体を使用しないでください。 ・そのまま使うと破損箇所から水漏れして、ショート・感電・発火の原因になります。タンク・本体を落としたときは、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。 (☎️裏表紙)</p>		
<p>長期間使用しないときは、電源プラグ・マグネットプラグを抜いて、排水してください。 ・絶縁劣化して、漏電火災・感電・水漏れの原因になります。</p>		 電源プラグを抜く
<p>持ち運ぶとき、タンクに水が入っている場合は、タンクを取り出してください。 ・水がこぼれて、家財などをぬらす原因になります。</p>		
<p>電源プラグを持ってまっすぐ引き抜いてください。 ・ななめに引き抜いたり、コードを持って引き抜くと、プラグの刃や芯線が破損して、ショート・感電・発火の原因になります。</p>		 必ず守る
<p>タンクの水は毎日入れ換え、本体内部は定期的（週に1回）にお手入れしてください。(☎️P.14) ・汚れや水アカでカビや雑菌が発生し、悪臭の原因になります。また体質により健康に害を与える原因になります。</p>		

## お願い

製品の破損・劣化・誤動作や物損を防止するために、この欄をお読みください。

### 水道水・井戸水(飲用)以外使わない

40℃以上のお湯や化学薬品・芳香剤・香料・アロマオイル・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・マイナスイオン水などを使用すると、故障の原因になります。また、井戸水を使用すると、本体内部に付着する水アカが多くなる場合があります。こまめにお手入れしてください。

### こまめにお手入れする

蒸発皿に水アカなどが付着したまま使用を続けると、スチーム発生量の低下や誤動作・故障の原因になります。付着する水アカの色(白・茶・黒)や固さは、水質によって異なります。(☎️P.12~15)

### 凍結に注意する

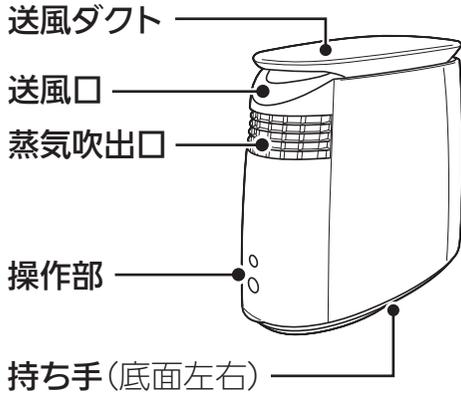
凍結のおそれがあるときは、タンクと本体の水を捨ててください。凍結するとタンク破損の原因になります。また、凍結したまま使用すると、故障の原因になります。

# 各部の名前と付属品

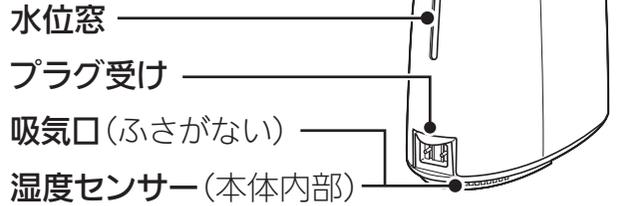
箱の中には次のものが入っています。万一、不足のものがありましたら、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。(☞裏表紙)

## 1 本体

### 前面



### 背面

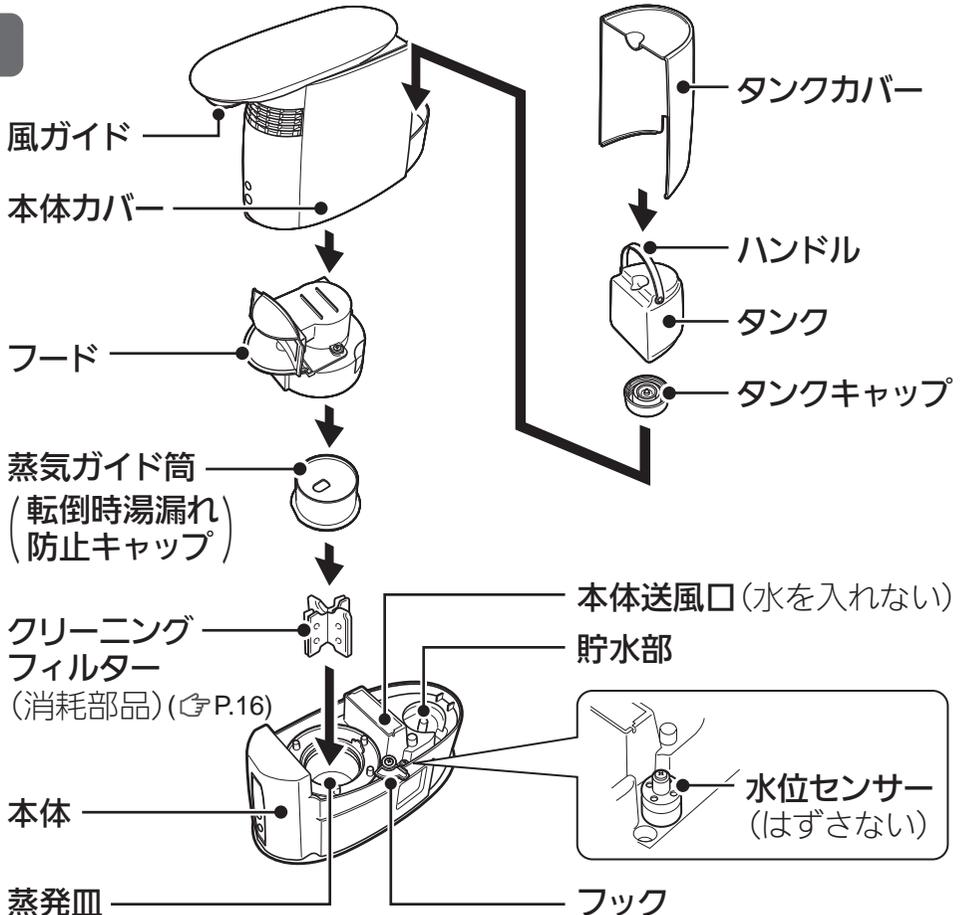


## 2 電源コード



## 3 取扱説明書(本書:品質保証書付き)

### 内部



## 操作部

### 保湿ナビランプ<sup>®</sup>(緑)

運転「切」のときに、お部屋の温度と湿度をみはり、肌やのどの保湿が必要な環境になると点灯してお知らせします。保湿するめやすとしてお使いください。

### そよ風モードランプ<sup>®</sup>(緑)

(☞P.10)

そよ風モード中に点灯します。

### 電源ランプ<sup>®</sup>(橙)

(☞P.10~11)

運転「入」のときに点灯します。

### 電源スイッチ (☞P.10~11)

- 運転を「入/切」します。
- そよ風モードを「入」にします。(3秒間長押し)

### 給水ランプ<sup>®</sup>(橙) (☞P.11)

タンクの水がなくなると、点灯してお知らせします。

### 切タイマーランプ<sup>®</sup>(橙)

(☞P.10)

運転残り時間を表示します。

### 切タイマースイッチ (☞P.10~11)

- 切タイマー運転と連続運転を切り替えます。
- 切タイマー運転時間を設定します。
- 消灯モードを「入/切」します。(3秒間長押し)

※各ランプはスイッチ操作の10秒後に暗くなります。

## 持ち運ぶときは

- ① 運転「切」にする
- ② 本体を約60分間冷ます
- ③ 電源プラグを抜く
- ④ タンクを取出す
- ⑤ 本体底面の持ち手を両手で持って運ぶ

### ⚠ 注意

- 運転するときや持ち運ぶときは、本体を傾けないでください。
- 持ち運ぶとき、タンクに水が入っている場合はタンクを取り出してください。

水がこぼれて家財などをぬらす原因になります。



# 設置のしかた

## 1 机・フローリングの床など、水平で固い場所に置く

毛足の長いじゅうたん・布団の上に置かないでください。水がこぼれたり、吸気口がふさがれて安全装置が誤作動することがあります。

## 2 顔から約50~75cm離す

- 効果的に使っていただくための推奨距離です。
- 75cmより離して使う場合、顔まわりへ届く蒸気が少なくなります。
- 50cmより近づけて使う場合、風が強くなりますので風が気になるときは、距離を離して風の強さを調整してください。



## 警告

下記の場所では使用しないでください。

- 乳幼児の手の届く場所
- 不安定な場所
- 顔より高い場所

転倒すると約60℃のお湯がこぼれて、やけどの原因になります。

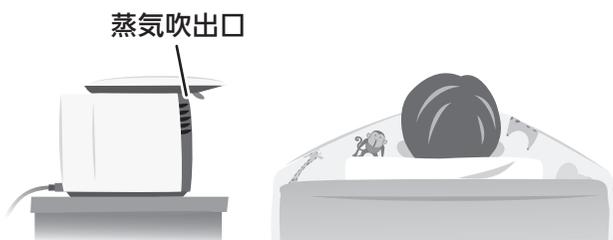
### <読書のときにも>

約50~75cm



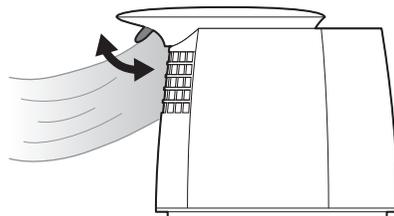
蒸気吹出口を顔の高さに合わせてください。

## 3 蒸気吹出口を顔の高さに合わせる



### メモ 蒸気が顔に届かないとき

風ガイドの角度を調整してください。



お知らせ

エアコン・扇風機・サーキュレーター風のあたる場所で使用すると、顔に蒸気が届かないことがあります。

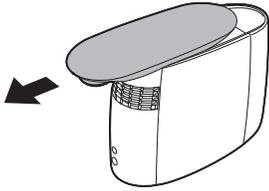
# 準備

## 給水する

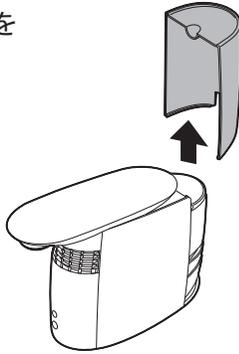
(保湿モードで使用する時)

### 1 タンクを取出す

- ①送風ダクトを  
引き出す



- ②タンクカバーを  
はずす



- ③ハンドルを持って  
タンクを取出す



### 2 給水する

- ①タンクキャップをはずす  
②水道水を口元まで  
ゆっくり入れる



- ③タンクキャップをしめる

メモ

1回の給水で最長約4時間の連続運転、  
約8時間の切タイマー運転ができます。(P.10)

### 3 タンク・タンクカバーを取付ける

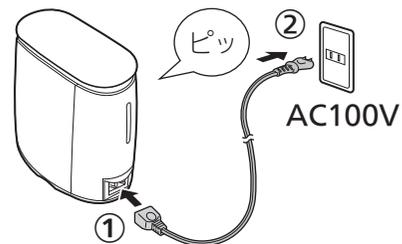
蒸発皿に水が満たされるまでに、  
約1分かかります。

おねがい

- 40℃以上のお湯や化学薬品・芳香剤・香料・アロマオイル・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・マイナスイオン水などは使用しないでください。
- 井戸水を使うと、本体内部に付着する水アカが多くなることがあります。こまめにお手入れしてください。
- タンクキャップをしっかり締めてください。締めづらいときは、タンクキャップを1度開ける方向に回し、タンクとかみ合わせてください。
- タンクの水が本体にかかった場合は、ふきとってください。

## 電源プラグを コンセントに差込む

- ①マグネットプラグを  
本体のプラグ受けに接続する  
②電源プラグをコンセントに差込む



おねがい

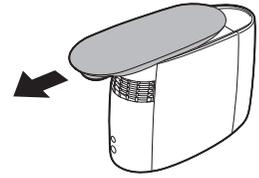
必ず付属の電源コードを使用してください。  
他の家電品の電源コードは使用しないでください。

使  
い  
か  
た

# 使いかた

## 1 送風ダクトを引き出す

送風ダクトを引き出さないで運転すると、蒸気が顔に届きません。



## 2 電源スイッチを押し、運転する

電源プラグを接続して最初に運転するときは、切タイマー運転(8時間)で運転を開始します。

### ■保湿モードで運転する



押す

- 電源ランプ点灯
- 運転開始

### ■そよ風モードで運転する

そよ風モードは、送風運転のみのモードです。  
蒸気はでません。

(タンクに水がなくても運転できます)



3秒間長押しする

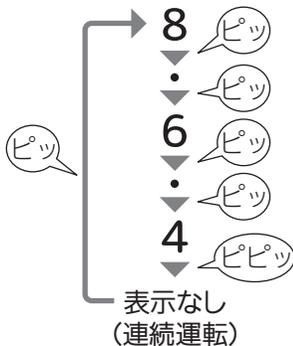
- 電源ランプ点灯
- そよ風モードランプ点灯(≒)
- 運転開始

### ■「切タイマー運転/連続運転」を切り替える



切タイマースイッチを  
押す

- 押すごとに、「8～4時間(切タイマー運転)」  
「表示なし(連続運転)」が  
切り替わる



- 切タイマー運転中は時間が経過するごとに、切タイマーランプ表示が徐々に減少

#### <切タイマー運転>

- 選んだ時間(8～4時間)で運転し、自動で止まります。
- 保湿モード時は、自動で「間欠運転」を行います。

#### 間欠運転

- 保湿モード時に切タイマー運転すると、自動的に途中でヒーター・送風ファンが入/切し、蒸気発生/停止を繰り返す運転を行います。(運転開始後30分間と運転終了前60分間は連続運転します。)



※OFF時間は周囲の温度によって変わります。

- 周囲の湿度が高いと、運転を停止することがあります。

#### <連続運転>

- 保湿モード時は、タンクの水がなくなるまで蒸気発生を継続します。(タンク満水から最長約4時間運転)
- そよ風モード時は12時間運転します。

## ■消灯モードを「入/切」する

消灯モードは、スイッチ操作の10秒後に電源ランプ以外を消灯するモードです。

<消灯モード「入」にする>



切タイマースイッチを  
**3秒間長押しする**

※ ランプ消灯時に切タイマー  
スイッチを押すと切タイ  
マーランプが点灯します。

<消灯モード「切」にする>



切タイマースイッチを  
**3秒間長押しする**

## 3 電源スイッチを押し、終了する



**押す** ●電源ランプ消灯  
●運転終了

再度、運転するときは

設定を記憶しているため、前回設定した切タイマー設定/消灯モード設定で運転を始めます。ただし、電源プラグを抜いた場合は、8時間の切タイマー設定/消灯モード「切」で運転を始めます。

**送風ファンが止まってから、  
電源プラグを抜いてください。**

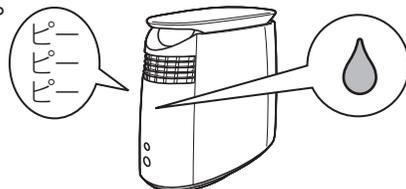
運転「切」にしても、本体内の温度の上昇を防ぐため、送風ファンが約6分間回ります。

## 給水ランプ

タンクの水がなくなって蒸発皿の水位が下がると、空だき防止のために水位センサーが働いて自動的に運転を停止します。

<保湿モード運転開始時>

タンクの水がなくなった状態で、電源スイッチを押して運転を開始すると、給水ランプの点灯とアラームでお知らせします。



<運転中>

運転中は、給水ランプの点灯のみでお知らせします(アラームは鳴りません)。運転「切」にし、送風ファンが止まってから給水してください。

●タンクの中に少量の水が残っている場合がありますが、故障ではありません。

<続けて運転する場合は>

- ①電源スイッチを押して、運転「切」にする
- ②本体を約6分間冷ます
- ③タンクに給水する  
(蒸発皿に水が満たされるまでに、約1分間かかります)
- ④ **もう1度電源スイッチを押して、  
運転「入」にする**

お知らせ

- 蒸発皿が加熱されて蒸気が出るまでに4~6分間かかります。
- ご使用開始直後、しばらくはゴム・プラスチック・塗料のニオイが気になる場合があります。ご使用するにつれてニオイは少なくなります。気になる場合は換気をしてください。

## 4 送風ダクトを元に戻す

使  
い  
か  
た

# お手入れ

## 警告

- 使用中・使用直後(約60分)は  
お手入れをしないでください。  
やけどの原因になります。
- 本体を水につけたり、水をかけたり  
しないでください。また、本体に直接  
水を入れしないでください。  
本体底面・吸気口・プラグ受け・本体送風口  
から水が回りこんで、火災・感電・ショート  
の原因になります。
- お手入れに下記の洗浄剤を  
使用しないでください。  
塩素系、酸性、アルカリ性、クエン酸(加  
湿器用洗浄剤・ポット洗浄剤)  
特に蒸発皿に洗浄剤が残ると、有毒ガス  
発生や、蒸発皿に穴があいて、水漏れの  
原因になります。
- お手入れするときは、電源プラグ・  
マグネットプラグを抜いてください。  
感電の原因になります。

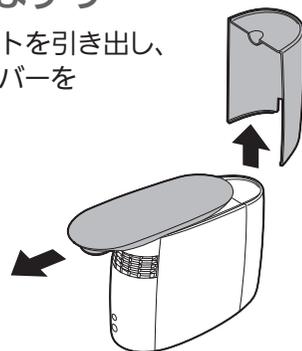
## お手入れ方法

### 1 電源プラグを コンセントから抜く

- ①電源プラグをコンセントから抜く
- ②マグネットプラグを本体のプラグ受け  
からはずす

### 2 各部をはずす

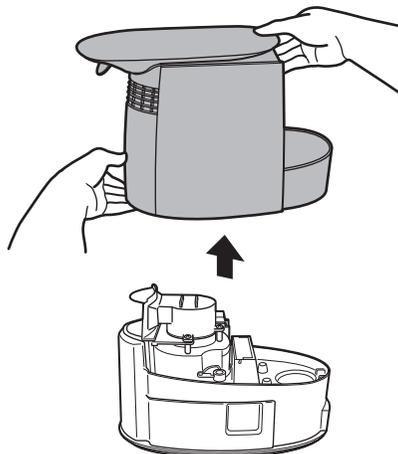
- ①送風ダクトを引き出し、  
タンクカバーを  
はずす



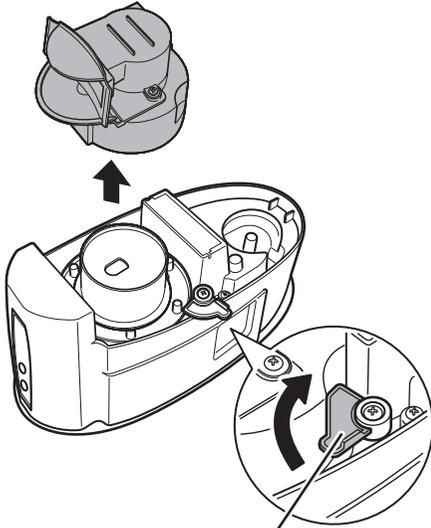
- ②ハンドルを持って  
タンクを取出す



- ③本体カバーをはずす

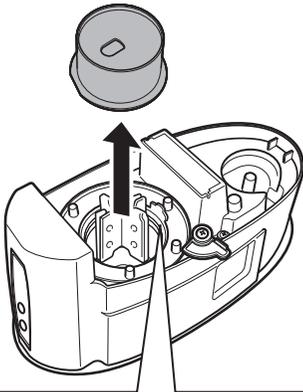


④フックを外側に回し、フードをはずす



フック  
フードを取り付ける  
ときは、内側に回す

⑤蒸気ガイド筒をはずす

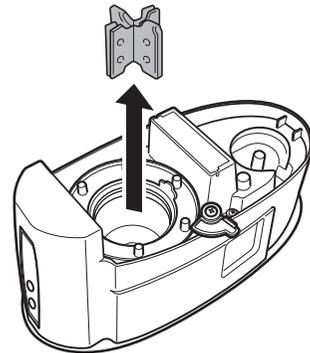


戻すときは、  
切欠きを  
蒸気皿上部の  
凸部に合わせる

おながい

蒸気ガイド筒は、転倒時のお湯の  
流出量を抑える部品です。忘れず  
に取付けてください。

⑥クリーニングフィルターを取出す



### 3 お手入れする

週に1回お手入れする

本体内部・吸気口 (☞P.14~15)

汚れたときお手入れする

タンク・本体 (☞P.15)

### 4 各部を元に戻す

## ●週に1回お手入れする

### 本体内部

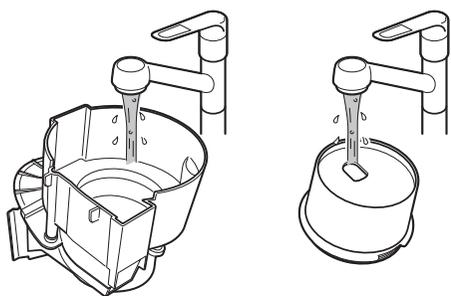
運転していると貯水部や蒸発皿に水アカが溜まります。水アカを放置すると固くなり、取れにくくなります。固まってしまう前に、週に1回は必ずお手入れしてください。水アカの色(白・茶・黒)や固さは水質によって異なります。

お  
な  
が  
い

本体内部のお手入れには洗剤を使わないでください。蒸気吹出口から泡が吹出す原因になります。

### 1 フード・蒸気ガイド筒・クリーニングフィルターを水洗いする

水洗い後は、よく水気を切ってください。



水でもみ洗い



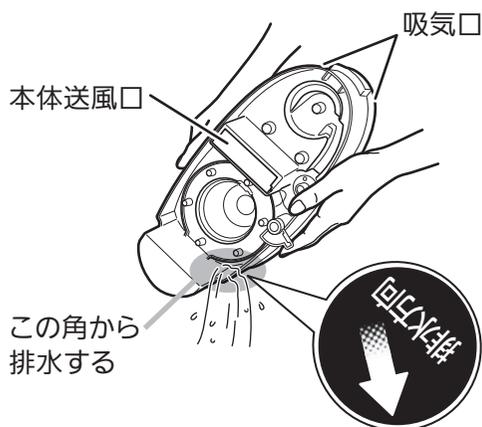
水アカなどを吸着し、蒸発皿につく汚れを減少させます。長持ちさせるために、こまめに水洗いすることをお勧めします。破れたり、水アカがついて固くなったら交換してください。(P.16)

<アルコール消毒するときは>

少量のアルコールを塗布した柔らかい布でふきとってください。  
(クリーニングフィルターはアルコール消毒できません)

### 2 水と水アカを捨てる

本体内部の「排水方向」を確認し、矢印表示の角から排水する



<水アカが流れないときは>  
水アカを歯ブラシ、もしくはスポンジでこすり洗いし、給水したタンクをセットして再度排水してください。

お  
な  
が  
い

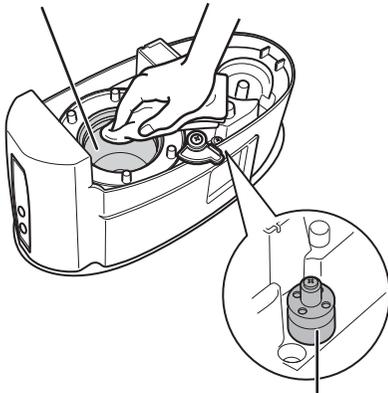
吸気口・本体送風口に、水が入らないように排水してください。  
水が入ると、故障の原因になります。

- 水アカは、水道水に含まれているミネラル分(カルシウム・マグネシウム等)が固まったものです。
- 水アカが溜まるとクリーニングフィルターが固まり、スチーム発生量の低下や水漏れの原因になります。

### 3 蒸発皿・水位センサーに付着したごみを取り除き、柔らかい布で水ぶきする

#### 蒸発皿

底穴の奥はゴムホースです。棒などでつつかないでください。



水位センサーは  
はずさないで  
ください。

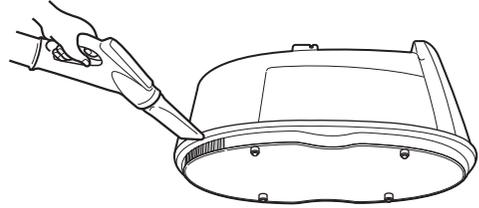
＜蒸発皿の水アカが落ちにくいときは＞  
割りばし等を使ってこすり取ってください。

多少水アカが残っていても使用できますので、蒸発皿を金属タワシ等でこすらないでください。蒸発皿の塗膜層に傷がつくと、蒸発皿が腐食する原因になります。

## ●週に1回お手入れする

### 吸気口 (P.6)

排水後、本体を横に傾けて、掃除機でほこりを吸い取る



水洗いしないでください。水が入ると、故障の原因になります。

## ●汚れたときお手入れする

### タンク

水を捨て、少量の水を入れて振り洗する



### 本体

柔らかい布でふく



汚れがひどいときは、中性洗剤にひたした柔らかい布を固くしぼってふきとり、からぶきする。

## 消耗部品の交換

クリーニングフィルターは消耗部品です。  
交換時期がきたら、新しいものと交換してください。  
交換時期は、使用環境により異なります。

### クリーニングフィルターの交換

破れたり、水アカがこびりついたら、  
交換してください。

- 1 タンクカバー・本体カバー・  
フード・蒸気ガイド筒をはずす
- 2 クリーニングフィルターを  
交換する

## 保管と廃棄

### 保管するとき

- 1 お手入れ(☞ P.12~15)のあと、  
よく水をふき取ってかげ干しする
- 2 お買上げ時の包装箱に入れるか  
ポリエチレン袋などで包み、  
保管する

おねがい

- 高温になるところを避け、湿気の少ない  
所で保管してください。
- 付属の電源コードも本体と一緒に保管  
してください。

### 廃棄するとき

各自治体の指定にしたがって廃棄してく  
ださい。

- クリーニングフィルター  
材質:ポリプロピレン繊維
- 本体  
(分解せずに、ゴミ捨て規則にした)  
がって廃棄してください。)

## 別売品について

### 別売品

#### ●クリーニングフィルター(1組)

●型式: HSH-100-FILT



#### ●電源コード

●型式: HSH-101-ACCA



別売品のお求めは、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。(☞裏表紙)

## 定期点検のお願い

長期間ご使用になりますと機器の点検が必要となります。未然にトラブルを防止し安心して  
ご使用いただくために、シーズン終了後などにオムロンお客様サービスセンターに点検依頼  
されることをお勧めします。(☞裏表紙)

※定期点検・部品交換の費用は、お客様にご負担いただきます。

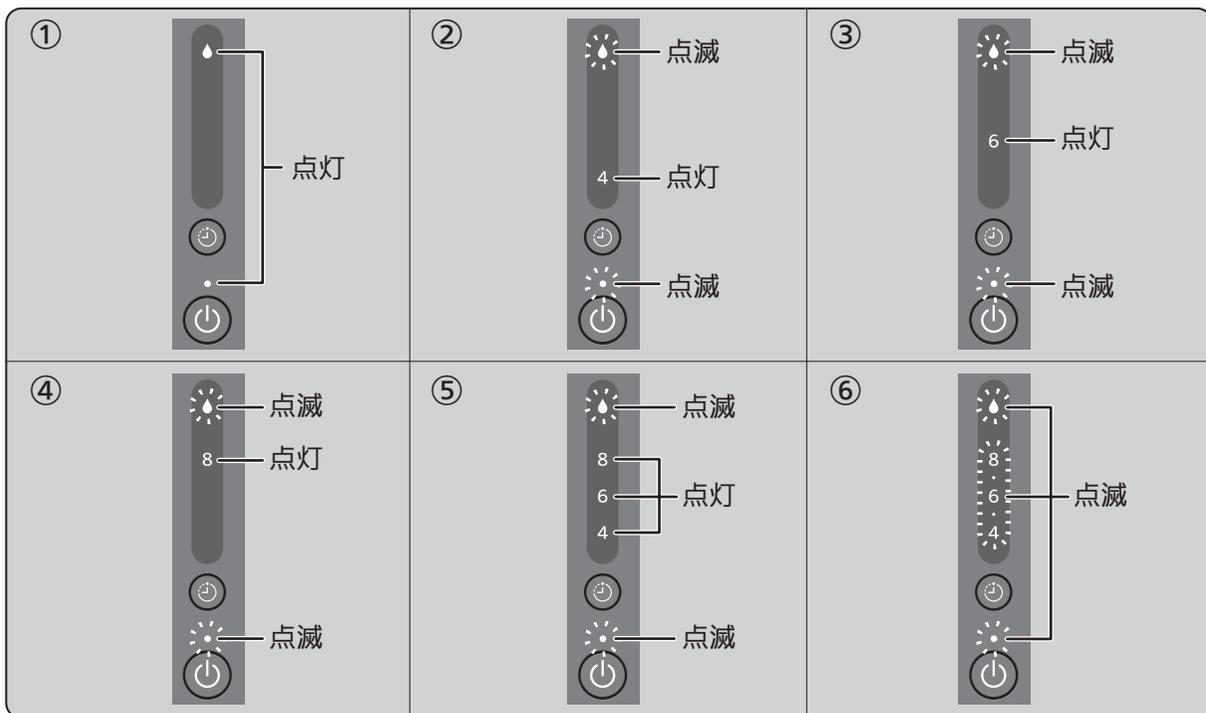
# 故障かな?と思ったら

下記の症状については、原因・対処のしかたの欄をお読みください。

こんなとき		原因	対処のしかた
蒸気	蒸気が見えない	超音波式加湿機とは違い、高温の蒸気を風で冷却して保湿するため、室内の温度・湿度によっては蒸気が見えなくなります。タンクの水が減っていれば、保湿しています。	
	蒸気が出ない	切タイマー運転中は、間欠運転するため、蒸気が出たり止まったりします。また、周囲の湿度が高いと運転を停止することがあります。(☞ P.10)	
		マグネットプラグがはずれていませんか。	正しく接続してください。(☞ P.9)
		蒸発皿、クリーニングフィルター、吸気口が汚れていませんか。	お手入れしてください。(☞ P.12～15)
	切タイマー運転終了後ではありませんか。	切タイマー運転を解除してください。(☞ P.10)	
蒸気がにおう	水道水に含まれる塩素のにおいや、本体のプラスチックのにおいがすることがあります。		
タンクに水が入っているのに給水ランプが点灯する	水位センサーにゴミがひっかかっていますか。	水位センサーの周りのゴミを取除いてください。(☞ P.15)	
	給水したタンクをセットしたあと、電源スイッチを入れ直しましたか。	給水ランプ点灯後に給水したときは、電源スイッチを入れ直してください。(☞ P.10～11)	
音がする	「ブクブク」という音がしたり止まったりする	水が沸騰する音です。切タイマー運転中は、間欠運転するため、聞こえたり止まったりします。(☞ P.10)	
	「ボコボコ」という音がする	タンクから蒸発皿に水が供給される時、タンクの中に空気が入る音です。	
	「ブーン」という音がする	送風ファンのモーターが動いている音です。切タイマー運転中は、間欠運転するため、聞こえたり止まったりします。(☞ P.10)	
	はじける音がする	アルカリイオン水を使用したり、芳香剤・アロマオイルなどの香料を水に混ぜていませんか。	故障の原因になりますので、使用しないでください。
本体カバーの裏側に、たくさんの水滴がつく	蒸気ガイド筒・フードを確実に取付けていますか。付け忘れや、フードのフックがはずれていると、蒸気がもれて水滴がつきます。	確実に取付けてください。(☞ P.12～13)	
蒸発皿に水アカがつく	水道水を蒸発させると、水に含まれているミネラル分が水アカとして固まります。水アカが溜まると誤動作の原因になります。	こまめにお手入れしてください。(☞ P.12～15)	
フードが変色する(黄変・白変など)	プラスチック部分に水アカが付着し、変色することがありますが、性能に問題はありません。		
本体カバーが閉まらない	蒸気ガイド筒・フードを確実に取付けていますか。	確実に取付けてください。(☞ P.12～13)	

# 故障かな?と思ったら(つづき)

## 運転しない/下記の表示がでている



原因		対処のしかた
①	タンクの水がなくなっていないですか。	タンクに給水し、電源スイッチを入れ直してください。(☞ P.9~10)
②	本体カバーを確実に取付けていますか。	本体カバーを確実に取付けてください。(☞ P.12~13)
③	本体を傾けたり倒したりしていませんか。	本体を水平なところに設置し、電源スイッチを入れ直してください。(☞ P.3・10)
④	吸気の温度が0℃以下、または40℃以上になっていませんか。(暖房機の温風が本体にあたっていないですか。)	吸気の温度が0℃~40℃のところに設置し、電源スイッチを入れ直してください。
	壁やカーテンに近すぎませんか。	正しい設置場所で使用してください。
	吸気口が目づまりしていませんか。	お手入れしてください。(☞ P.12~15)
⑤	空だきになっていませんか。	水位センサーの周りのゴミを取除き、給水してから電源スイッチを入れ直してください。(☞ P.9~10・15)
	蒸発皿が汚れていませんか。	お手入れしてください。(☞ P.12~15)
⑥	故障です。運転「切」にして電源プラグを抜き、お買上げの販売店にご連絡ください。	

# 仕様

販 売 名	オムロン パーソナル保湿機 HSH-101	
商 品 型 式 名	HSH-101-W/HSH-101-GY/HSH-101-PK	
定 格 電 源	AC100 V 50/60 Hz	
消 費 電 力 ※1	210 W	
スチーム発生量(最大) ※2	210 mL / h	
運 転 時 間 ※2	切タイマー運転	8 時間～ 4 時間
	連続運転 (保湿モード)	最長約 4 時間 (タンクの水がなくなるまで)
	連続運転 (そよ風モード)	12 時間
運 転 音 ※3	27 dB	
タ ン ク 容 量	約 1 L	
電 源 コ ー ド 長 さ	約 1.4 m	
使 用 環 境 条 件	0 ～ + 35 °C / 20 ～ 90 %RH	
保 管 環 境 条 件	- 10 ～ + 50 °C / 20 ～ 90 %RH	
寸 法	約 幅 150 × 高さ 277 × 奥行き 328 mm	
質 量	約 2.9 kg	
付 属 品	電源コード、取扱説明書 (本書：品質保証書付き)	
安 全 装 置	渇水時自動運転停止装置	貯水部の水位が規定値より低下すると、運転を停止します。
	空 だ き 防 止 装 置	何らかの異常で、渇水時自動運転停止装置が働かない場合、蒸発皿の温度が 121 °C 以上になると、作動して運転を停止します。「故障かな?と思ったら (P.17～18)」にしたがってお調べの上、電源スイッチを入れ直してください。
	温 度 過 昇 防 止 装 置	万一、空だき防止装置も働かない場合は、この安全装置(温度ヒューズ96 °C、169 °C)が作動して全停止します。自然復帰はしません。
	室 温 異 常 時 自 動 運 転 停 止 装 置	室温が 0 °C 以下になったり 40 °C 以上になると、運転を停止します。室温が 0 °C を超え 40 °C 未満の範囲になったとき、電源スイッチを入れ直すと復帰できます。
	過 電 流 防 止 装 置	何らかの異常で、基板の回路に過電流が流れた場合は、この安全装置(電流ヒューズ5A、2A)が作動して全停止します。自然復帰はしません。

お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

※1 待機電力は約 1 W です。

※2 スチーム発生量・連続運転時間は室温 20 °C、湿度 40 ～ 60 %の室内で運転した数値です。

※3 運転音は本体周囲 1 m で測定した平均値です。

## 愛情点検

★長年ご使用のパーソナル保湿機の点検を!



ご使用の際、このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 本体のケースが変形していたり、異常に熱い。
- その他の異常がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、必ずオムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。

# 保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
  - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
  - (ニ) 品質保証書の提示がない場合。
  - (ホ) 品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (ヘ) 消耗部品。
  - (ト) 故障の原因が本商品以外に起因する場合。
  - (チ) その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

## 品質保証書

このたびは、オムロン製品をお買い求めいただきありがとうございました。製品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、1年間は無償修理または交換いたします。

※製品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。  
This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、  
記入捺印していただいでください。

販売名 オムロンパーソナル保湿機 HSH-101

ご芳名

印

ご住所

お買い上げ店名

住所

TEL ( )

TEL ( )

お買い上げ年月日 年 月 日

発売元 **オムロンヘルスケア株式会社** 〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地



製品のお問い合わせ、別売品や消耗部品のお求め、修理のご依頼

オムロンお客様サービスセンター

〒515-8503 三重県松阪市久保町1855-370

ホームページ <http://www.healthcare.omron.co.jp/>

※通話料はお客様ご負担となります。（別売品・消耗部品は、インターネットでもお求めいただけます。）



通話料無料

**0120-30-6606**



通話料無料

**0120-10-1625**

受付時間 9:00～19:00

(祝日を除く月～金)

都合によりお休みをいただいたり、受付時間を変更させていただいたりする場合があります。